

# 避難所にいらっしゃる皆さまへ 認知症の人とその家族への接し方について お願いがあります

※認知症の人は周囲の人とコミュニケーションをとることが苦手です。

※急激な環境の変化により、認知症の症状がそれまでより強くあらわれる場合もあります。

## ●認知症の人への接し方の工夫●

### 驚かせない

「後ろから声をかける」「大きな声で話しかける」「複数の人で同時に話す」と混乱します。

### 急がせない

せかしたりせず、できるだけゆっくりと話します。本人の言葉を繰り返して、反応を見ながら意思を確認します。

### 自尊心を傷つけない

一番不安になっているのは本人です。尊厳を傷つける言動は慎みましょう。

◆初めての場所でもトイレの位置などは、根気よく伝えれば覚えられる場合もあります。なるべく時間に余裕をもって誘導しましょう。

◆自分のいる場所、今が何時頃かわからなくなり、ときにはパニックを起こしたり、奇声を発することもあります。まずは周りの人が落ち着いた対応をお願いします。もしパニックになってしまったら、いったん場所を移したり、対応する人が交代することも効果的です。

### さりげない見守りを

認知症の人が一人で避難所から出て行って危険な目に遭うおそれがあります。家族以外の人もしりげない見守りをお願いします。

## ●認知症の人のご家族へは……●

認知症の人の家族には、「気にしないで」「お互い様ですから」などのひと声をかけてください。家族は安心できます。